

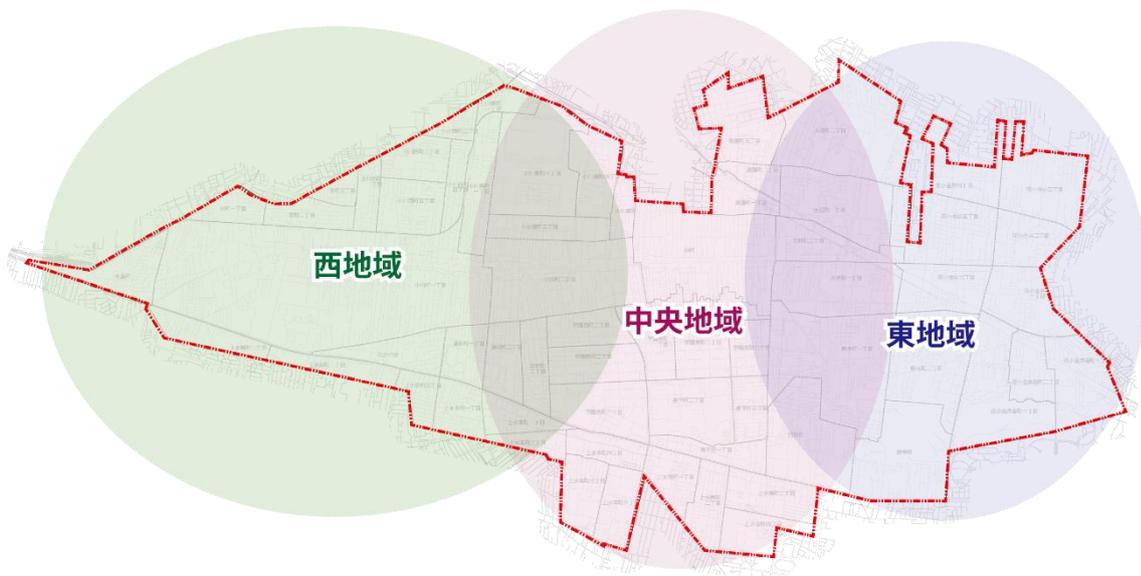
第5章 地域別に取り組む

1 地域区分

本章で取りまとめる地域別の取組は、みどりの将来像の実現に向けて、それぞれの地域の特性を活かして、今後 10 年間で取り組むべきみどりのまちづくりの方針を示すもので、地域区分は、都市計画マスタープランの地域別構想と同じ西地域、中央地域、東地域の3区分とします。市民生活と密接に関わる「まとまり」としての町丁、コミュニティの中心である小学校区・中学校区、現在の地域包括支援センター（高齢者あんしん相談窓口）を中心とした高齢者の日常生活圏域などから考えられる生活行動を考慮して設定しています。

なお、まちの一体性、連続性を踏まえると、必ずしも明確に地域を区分する必要はないことから、地域をまたぐ形での緩やかな区分としています。

地域区分図



2 地域別のみどりのまちづくりの方針

2-1 西地域

(1) 地域の特徴

- ・市域の西部に位置しており、地域内に小川駅、鷹の台駅、東大和市駅の 3 つの鉄道駅を含む地域です。
- ・小川町の青梅街道付近には、街道に沿って屋敷地・屋敷林、小川用水、南北に細長い短冊形の農地があり、玉川上水沿いには、雑木林が多く存在し、小平らしい風景が広がっています。
- ・近年は土地区画整理事業により、道路・公園などの都市基盤整備や農地などの地域資源と調和したまちづくりが進められています。
- ・地域の北部・南部の市境付近には、株式会社ブリヂストンなどの大規模な事業所や大学などの教育文化施設など、まとまった規模の施設があり、その中で緑地空間が形成されています。

主なみどりの資源

小平グリーンロード	玉川上水、野火止用水
幹線道路沿道のみどり	青梅街道、けやき通り、府中街道
用水路のみどり	小川用水、新堀用水、野火止用水
公園・緑地のみどり	きつねっぱら公園、九道の辻公園、ぐみくぼ公園、四季の小路公園、上水公園、鷹の台公園、中央公園、中島町公園、南台樹林公園
施設等のみどり	株式会社ブリヂストン、国立精神・神経医療研究センター、東京都薬用植物園、津田塾大学、武蔵野美術大学、上鈴木稻荷神社、小平神明宮、小川寺、日枝神社
その他の特徴的なみどり	青梅街道沿いの屋敷林、玉川上水・野火止用水沿いの雑木林、まとまった短冊形の農地

(2)みどりのまちづくりの方針

①水と緑のネットワーク形成

- ・みどりの骨格である小平グリーンロードとして位置付けられる玉川上水、野火止用水や新堀用水沿い等のみどりを保全するとともに、新たなみどりの拠点として、小平都市計画公園(3・3・4 鷹の台公園)などとのネットワーク化を図るなど、散策や健康づくりの場等として活用できる快適なみどり空間として利用を促進します。
- ・小平グリーンロードを南北に結ぶネットワーク形成のために府中街道をみどりの軸として、中央公園や玉川上水と一体となるみどり豊かで快適な空間を形成するよう、道路の緑化について東京都と調整を行うとともに、沿道の緑化を推進します。

②公園・緑地等の整備と活用

- ・小平グリーンロードに近接している上水新町地域センター公園や南台樹林公園等のみどりの適切な維持管理と活用を図ります。
- ・鷹の台駅西側の小平都市計画公園(3・3・4 鷹の台公園)は、地域の大学や商店会等との連携による交流の場づくりを進め、地域の活性化を図ります。
- ・小川駅西口地区の市街地再開発事業において、敷地内の緑化等により、みどりや周辺のまち並みと調和した魅力的なまちづくりを推進します。

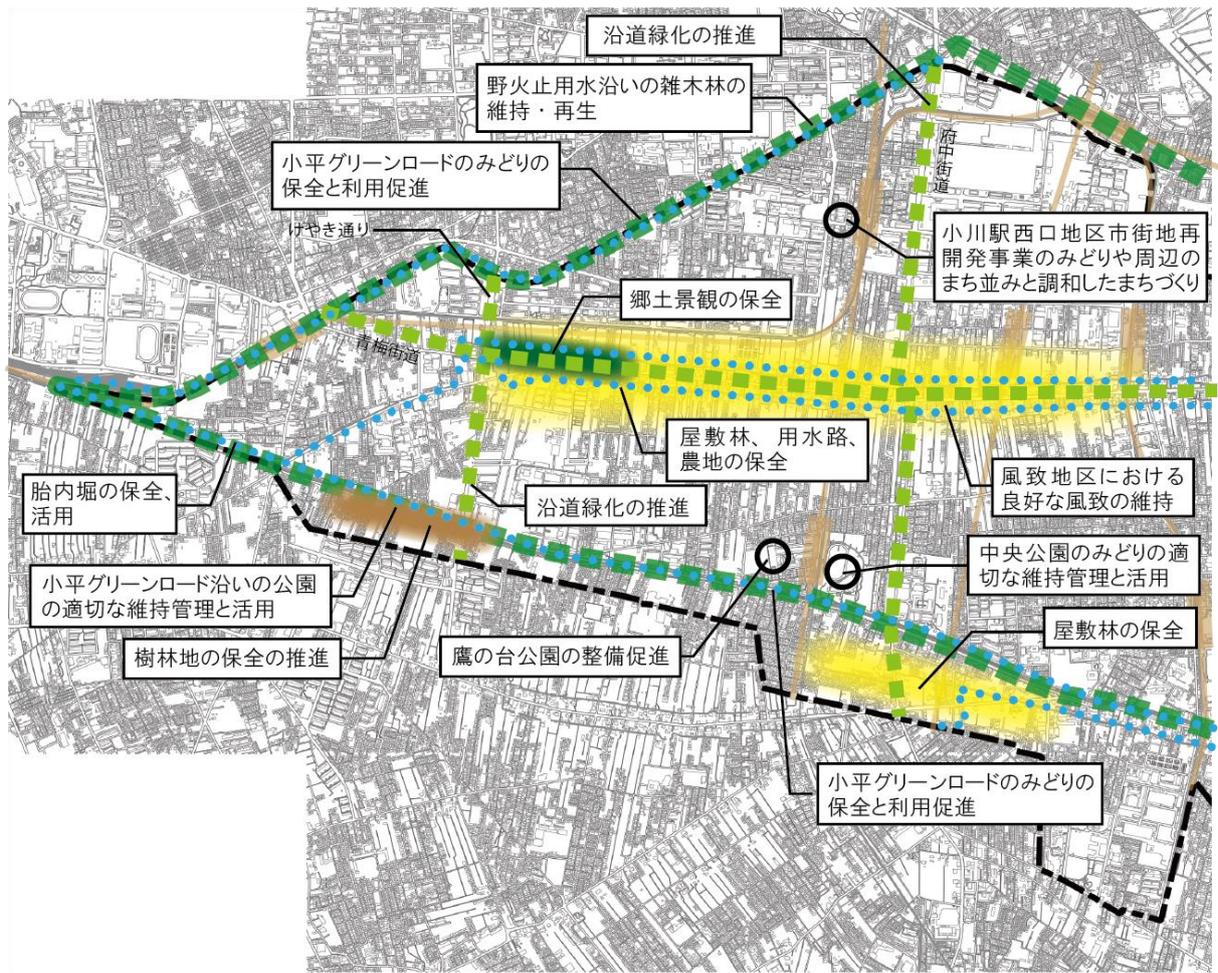
③地域の特性を活かした個性豊かなみどりの保全・活用

- ・青梅街道沿いの屋敷林、用水路、農地などについて、郷土景観を伝えるものとして保全を図ります。
- ・小平におけるふるさとの風景である小川用水沿いの「たから道」や歴史的な資産である新堀用水の「胎内堀」の保全・活用を図ります。
- ・地域の特色や歴史を感じられる身近なみどりとなっている社寺林の保全に努めます。
- ・青梅街道の風致地区については、小平市風致地区条例に基づき、良好な風致を維持することに努めます。
- ・玉川上水や野火止用水沿いの雑木林は、武蔵野らしさを感じさせる雑木林として維持・再生を図ります。

④敷地内緑化の推進と活用

- ・津田塾大学や株式会社ブリヂストンなどみどりの多い施設については、施設管理者と連携を図りながら良好なみどり環境の維持・向上に努めます。
- ・学校、企業グラウンド、みどりの多い公共施設等においては、みどりの保全とともに市民がレクリエーション等で活用できるよう、その開放について協力を呼びかけます。

西地域 みどりのまちづくりの方針図



(承認番号)2 都市基交著第 21 号



玉川上水緑道と樹林地



新堀用水のり面(胎内堀)

2-2 中央地域

(1)地域の特性

- ・市域の中央部に位置しており、地域内には青梅街道駅、小平駅、新小平駅、一橋学園駅の4つの鉄道駅があります。
- ・市役所や警察署、消防署、ルネこだいら、中央図書館、中央公民館など、多くの公共公益施設がこの地域に集まっています。
- ・あじさい公園などの公園のほか、社会福祉法人東京サレジオ学園や一橋大学小平国際キャンパスなど、みどりの多い大規模施設が多く立地しています。
- ・小平グリーンロードに含まれる玉川上水、小川用水や新堀用水、東京街道沿いの屋敷林などの歴史あるみどりも豊富です。

主なみどりの資源

小平グリーンロード	狭山・境緑道、玉川上水
幹線道路沿道のみどり	あかしあ通り、青梅街道、東京街道
用水路のみどり	小川用水、新堀用水、鈴木用水、砂川用水、野中用水
公園・緑地のみどり	あじさい公園、鎌倉公園、けやき公園、つつじ公園、七小東公園、南部公園、萩山公園
施設等のみどり	FC 東京小平グランド、小平団地、小平ふるさと村、都立小平霊園、陸上自衛隊小平駐屯地、関東管区警察学校、国土交通大学校、社会福祉法人東京サレジオ学園、一橋大学小平国際キャンパス、延命寺、大沼田稻荷神社、熊野宮、上水南稻荷神社、鈴木稻荷神社、大仙寺、多摩野神社、平安院、宝寿院
その他の特徴的なみどり	あかしあ通りの並木、東京街道沿いの屋敷林、まとまった短冊形の農地

(2)みどりのまちづくりの方針

①水と緑のネットワーク形成

- ・みどりの骨格である小平グリーンロードとして位置付けられる狭山・境緑道、玉川上水や小川用水沿い等のみどりを保全するとともに、新たなみどりの拠点として、小平都市計画公園(3・3・1 鎌倉公園)などとのネットワーク化を図るなど、散策や健康づくりの場等として活用できる快適なみどり空間として利用を促進します。
- ・小平グリーンロードを南北に結ぶネットワーク形成のために、あかしあ通りにおける豊かな並木の形成、沿道の緑化を推進します。

②公園・緑地等の整備と活用

- ・小平グリーンロードに近接しているあじさい公園、小平ふるさと村等のみどりの適切な維持管理と活用を図ります。
- ・市の貴重なみどりの保全と活用を図るため、小平都市計画公園(3・3・1 鎌倉公園)を活用した農を身近に感じる空間として農業公園の整備を推進します。
- ・小平駅北口地区において検討が進められている市街地再開発事業において、敷地内の緑化等により、周辺のみどりと調和した個性ある魅力的なまちづくりを推進します。

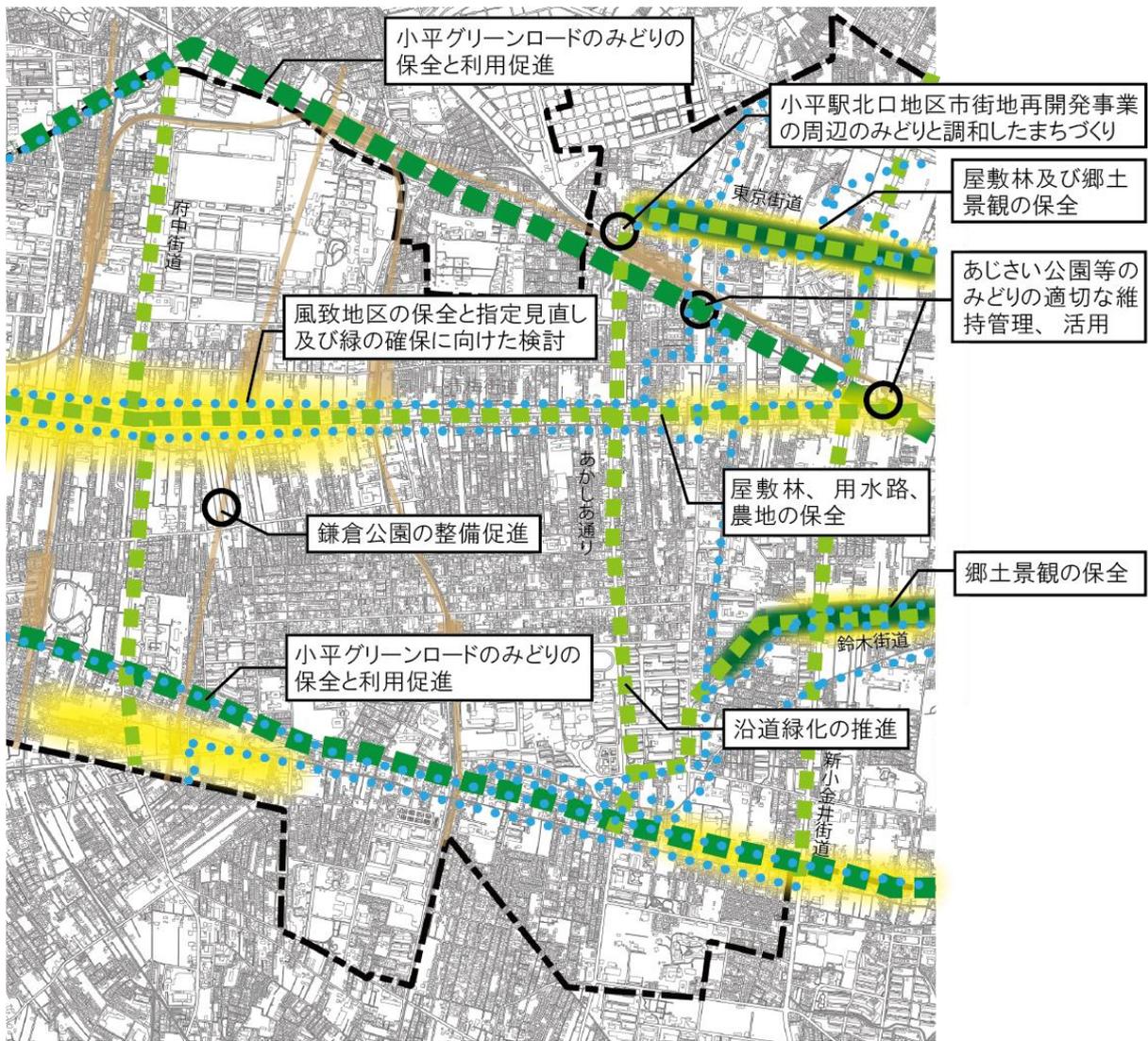
③地域の特性を活かした個性豊かなみどりの保全・活用

- ・東京街道沿いの屋敷林と郷土景観の保全に努めます。
- ・地域の特色や歴史を感じられる身近なみどりとなっている社寺林の保全に努めます。
- ・現状でその存在が失われている新小平駅周辺及び青梅街道駅周辺の風致地区については、風致地区の指定見直しや他の制度への移行、また周辺のみどりの確保に向けたあり方について検討を行います。

④敷地内緑化の推進と活用

- ・一橋大学小平国際キャンパスや社会福祉法人東京サレジオ学園などみどりの多い大規模施設については、施設管理者との連携を図りながら良好なみどりの環境の維持・向上に努めます。
- ・学校、企業グラウンド、みどりの多い公共施設等においては、みどりの保全とともに市民がレクリエーション等で活用できるよう、その開放について協力を呼びかけます。

中央地域 みどりのまちづくりの方針図



(承認番号)2 都市基交著第 21 号



あじさい公園



小平市指定天然記念物の熊野宮のケヤキ

2-3 東地域

(1)地域の特性

- ・市域の東部に位置し、地域内には市内で最も乗降客数が多い花小金井駅があります。
- ・地域の北側には貴重なオープンスペースでもある一団の農地、そして南側には広域避難場所でもある小金井カントリー倶楽部や都立小金井公園などまとまったみどりの空間が広がっています。
- ・花小金井駅の南側の狭山・境緑道、地区の南端の玉川上水等で構成する小平グリーンロードは、東部公園などとともに豊かなみどりの快適な散策路として多くの市民に利用されています。また、玉川上水沿いの桜は、国名勝「小金井(サクラ)」に指定されています。
- ・青梅街道や鈴木街道、東京街道沿いには、多くの屋敷林が現存し、小平のふるさとの原風景を今に伝えています。

主なみどりの資源

小平グリーンロード	狭山・境緑道、玉川上水、都立小金井公園
幹線道路沿道のみどり	青梅街道、新小金井街道、鈴木街道、東京街道
用水路のみどり	大沼田用水、鈴木用水、関野用水、田無用水、野中用水
公園・緑地のみどり	けやきヶ丘公園、たけのこ公園、東部公園、都立小金井公園、武蔵公園
施設等のみどり	小金井カントリー倶楽部、千代田区総合グラウンド、丸井研修センターグラウンド、円成院、海岸寺、泉蔵院、武蔵野神社
その他の特徴的なみどり	青梅街道沿いの屋敷林、鈴木街道沿いの屋敷林、東京街道沿いの屋敷林、鈴木遺跡

(2)みどりのまちづくりの方針

①水と緑のネットワーク形成

- ・みどりの骨格である小平グリーンロードとして位置付けられる、狭山・境緑道、玉川上水や鈴木用水沿い等のみどりを保全するとともに、新たなみどりの拠点として、小平都市計画公園(2・2・5 武蔵公園)や鈴木遺跡などとのネットワーク化を図るなど、散策や健康づくりの場等として活用できる快適なみどり空間として利用を促進します。
- ・小平グリーンロードを南北に結ぶネットワーク形成のために新小金井街道をみどりの軸として、玉川上水と一体となるみどり豊かで快適な空間を形成するよう、道路の緑化について東京都と調整を行うとともに、沿道の緑化を推進します。

②公園・緑地等の整備と活用

- ・武蔵野神社を含む小平都市計画公園(2・2・5 武蔵公園)については、区域の一部を周辺的环境と調和した公園として整備し、地域の憩いの場として活用します。
- ・小平グリーンロードに近接しているたけのこ公園、東部公園について、適切な維持管理と活用を図ります。
- ・旧石器時代の代表的な遺跡として国史跡に指定されている鈴木遺跡については、遺跡包蔵地保存のための鈴木遺跡保存管理等用地を保存区及び遺跡広場として整備することを検討し、市民の誇りとして親しまれる地域の文化・交流拠点の創出を目指します。

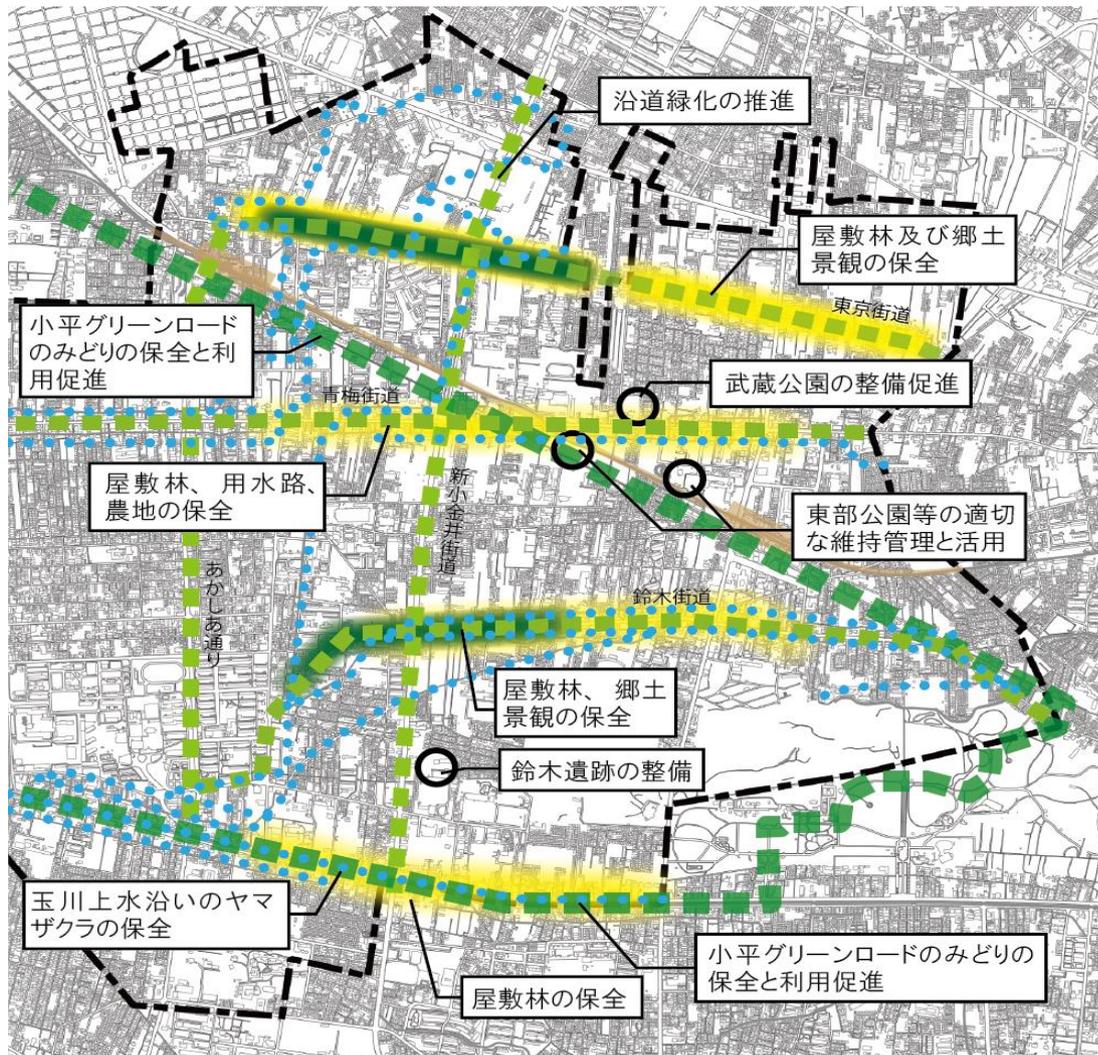
③地域の特性を活かした個性豊かなみどりの保全・活用

- ・玉川上水沿いのヤマザクラは、大切な歴史的資産として、東京都と連携しながら貴重なみどりの保全を図ります。
- ・鈴木街道沿いの屋敷林と郷土景観の保全に努めます。
- ・青梅街道の屋敷林、東京街道沿いの屋敷林と郷土的な生垣は、地区の貴重なみどりとしてその保全に努めます。
- ・地域の特色や歴史を感じられる身近なみどりとなっている社寺林の保全に努めます。

④敷地内緑化の推進と活用

- ・小金井カントリー倶楽部や千代田区総合グラウンドなどみどりの多い施設については、施設管理者と連携を図りながら良好なみどり環境の維持・向上に努めます。
- ・学校、企業グラウンド、みどりの多い公共施設等においては、みどりの保全とともに市民がレクリエーション等で活用できるよう、その開放について協力を呼びかけます。

東地域 みどりのまちづくりの方針図



(承認番号)2 都市基交著第 21 号



たけのこ公園



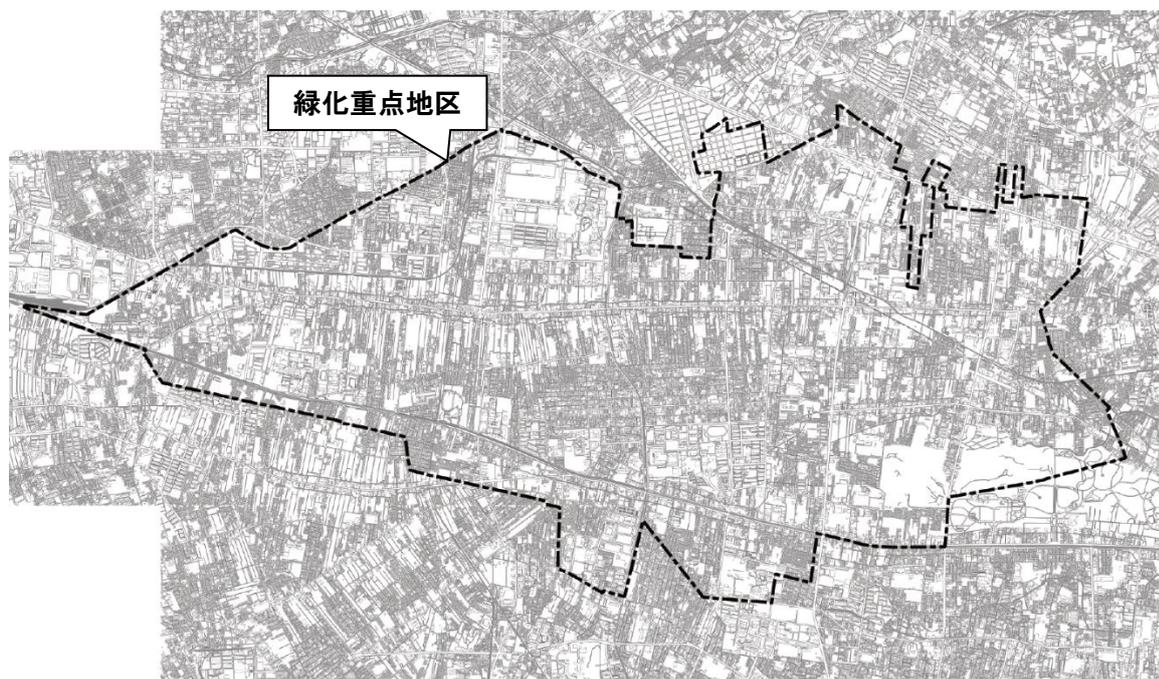
狭山・境緑道

3 緑化重点地区

都市緑地法では、重点的に緑化を図るべき地区を「緑化重点地区」として定めることができると規定されています。

小平市は市内全域が市街化区域であり、すべての地区で緑地の保全、公園の整備、緑化の推進が強く求められています。そのため、市内全域を緑化重点地区と位置づけ、地域別のみどりのまちづくりの方針に示したみどりのまちづくりの実現に向けて、みどりのまちづくりを進めています。

緑化重点地区位置図



(承認番号)2 都市基交著第 21 号